

第6回日韓定期シンポジウム・プログラム（第二次）

1. 日程：2011年11月12日（土）9:00-18:00

2. 場所：日本福祉大学名古屋キャンパス

3. 統一テーマ：日本と韓国の医療・福祉政策研究の最新動向

4. タイムテーブル

○開会式：(9:00-9:20)

（日本）加藤幸雄（日本福祉大学学長）

（韓国）秦基南（延世大学）

○第一部：医療政策(9:30-13:00)

*医療政策と医療市場におけるイノベーション

（日本）二木立（日本福祉大学）：「新成長戦略」中のライフイノベーションプログラムの批判的検討

（韓国）秦基南（延世大学）：韓国の医療市場におけるイノベーション

*ケースミックス（支払い）方式の医療政策・マネジメントへの応用

（日本）伏見清秀（東京医科歯科大学）：DPCを用いた地域医療提供体制の評価

（韓国）丁炯先（延世大学）：韓国国民医療保険における新しい包括払い方式の探究

*コメンテーター：（韓国）

○第二部：福祉政策(14:00-17:30)

*公的介護保険とその改革

（日本）平野隆之（日本福祉大学）：地域包括ケアの政策課題と介護保険事業計画

（韓国）徐栄浚（延世大学）：韓国の公的介護保険の主要パフォーマンスと諸問題

*家族・地域社会の変貌と社会福祉政策

（日本）後藤澄江（日本福祉大学）：変貌する日本の家族とコミュニティケア政策

（韓国）曹興植（ソウル大学）：韓国における家族・コミュニティの変貌と社会福祉政策の役割

*コメンテーター（日本）野口定久（日本福祉大学）

○総合討論・閉会式(17:30-18:00)

*李奎植（延世大学）

5. その他

○公用語：日本語と韓国語。逐次通訳。

○発表時間：報告者は40分、コメンテーターと総合討論者は15分（いずれも通訳時間を含む）